

青年部だより

日本商工会議所青年部 第33回全国大会とちぎ宇都宮大会に 参加しました

去る2月21日・22日栃木県宇都宮市において、日本商工会議所青年部第33回全国大会とちぎ宇都宮大会が開催され、当青年部から森下会長、眞下府青連会長をはじめ6人の部員が参加しました。

青年部の全国大会は、年に1回持ち回りで開催されます。全国の若手経営者が一堂に会し、分科会に分かれて研修に参加する最も大きな大会です。

特に今回、とちぎ宇都宮大会前日の2月20日に開催された前泊者懇親会から来年度の開催となる京都大会のPRが開始されました。



宇都宮で研修しました



全国大会京都大会をPR



日本商工会議所青年部 第34回全国大会 京都大会

平成27年 2/19(木)・20(金)・21(土)・22(日)

女性会だより

くらしの美術館富田屋と サントリー蒸留所視察

去る2月13日に女性会全体事業として京都西陣にあるくらしの美術館富田屋（とんだや）と大山崎のサントリー山崎蒸留所を視察してきました。

午前中はまず富田屋で13代目当主田中峰子氏（京都商工会議所女性会会員）の講演により「江戸時代から続く家業を明治・大正・昭和・平成というさまざまな世の変化の中でどのように継承してきたか」や「表面的な華やかさではなく本物の良さを大切にしておもてなし」について伺いました。その後、明治初期建造の趣と工夫に満ちた町家と美味しいお昼を堪能させていただきました。

午後からはサントリー山崎蒸留所を見学しました。発酵・蒸留・熟成それぞれの過程での香りや室温の違いを感じさせていただく仕組みがつくられており、ものによっては何十年という年月を重ねて造り出される職人の方々のご努力の一端に触れることができました。

参加者15名、本当に有意義な一日を過ごさせていただきました。



(記 広報委員長 西村寿美子)